

18 レクリエーション



みんなで楽しく仲間作りをしよう！

- 目的：協調性を高める。
体動かすことを楽しむ。
- 対象：幼児～
- 人数：200人程度
- 時間：1～2時間
- 経費：なし
- 準備
 - <団体>
 - ・自主活動：団体で準備もしくは、当所用具の借用
 - ・当所指導：事前打ち合わせ
 - <自然の家>
 - ・使用道具

レクリエーションのすすめ方

●使用道具

※ 事前打ち合わせで確認した用具

●展 開

- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
- ② 活動方法や注意事項の説明
- ③ 活動
- ④ 人数確認、後片付け
- ⑤ 活動のまとめ

●留意事項

- ① BGM 等を用いて雰囲気をつくる。
- ② 振り返り(視点)
 - ・ 協調性、仲間との交流など

●活動のしかた（活動例）

- ・ 指導者と個：じゃんけんゲーム、指遊び、言葉遊び等
- ・ 指導者とグループ及び全体：
 - 入れ替わりじゃんけん列車、ジャンボじゃんけん、バースデーライン、木とリス、フラフープくぐり、人間コピー等
- ・ 全体（チームワークゲーム）：
 - 感電ゲーム、ドッジビーリレー、パイプライン等

【導入の活動例】

- (1) ジャンケン列車
- (2) ジャンケンチャンピオン
- (3) 後出しジャンケン

【展開前半の活動例（なかまづくり的なもの・自己表出的なもの）】

- (1) No.コール
- (2) ボール送りゲーム
- (3) 木とリス
- (4) キャッチ
- (5) フルーツバスケット

【展開後半の活動例（心のリフレッシュをかねるもの・リーダー育成）】

- (1) バースデーライン
- (2) 新聞ジグソウパズル
- (3) 人間知恵の輪
- (4) 星と家（聞いたとおりに絵を描き、他者理解をする）
- (5) この新聞何になる？（ブレインストーミング）
- (6) 無人島生き残りゲーム

【終末の活動例（高齢者等にも活用できる）】

- (1) リラックス体操（首・手首・肩・両手・深呼吸。ウォーキング）
- (2) 肩もみトントン（列を作り、話しかけながら。回れ右でお返し）
- (3) 歌遊び（あんたがたどこさの「さ」ぬき
- (4) 笑い声集まり
- (5) パーとグー
- (6) ものさしキャッチ